

競技注意事項

- 本大会は、２０２５年度日本陸上競技連盟規則および本大会要項により実施する。
- 招集について（招集所は第２ゲート、１５００ｍスタート地点スタンド下）
 - 競技者は招集完了時刻までに招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の誘導に従い競技場に入場する。
 - 招集時刻は次の招集時刻一覧表のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始３０分前	競技開始２０分前
投てき競技	競技開始４０分前	競技開始３０分前
跳躍競技	競技開始５０分前	競技開始４０分前
棒高跳	競技開始６０分前	競技開始５０分前

※競技者は、競技順序記載の該当する組の競技時刻に合わせて、招集を受けること。
 - 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。（但し、他種目に出場中は代理でも可）
 - リレーのオーダー用紙は当該種目、第１組目の招集完了時刻１時間前（競技開始時刻８０分前）までに、競技者係に提出すること。オーダー用紙は招集所に準備する。
 - 四種競技の招集は、第１日目および第２日目の最初の種目については、招集時刻一覧表の時刻に招集所で行う。第２種目は、競技開始２０分前までにそれぞれの競技場所に集合すること。
 - ２種目を同時にかねて出場する競技者は、その旨を本人または代理人が招集時に競技者係に申し出ること。
- 番組編成について（レーン順・試技順）

トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技者の登録番号の左に数字で示す。
- トラック競技について
 - スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。ただし、混成競技においては、２回目以降に不正スタートした競技者が失格させられる。
 - ８００ｍにおいては、１レーンからレーンナンバーの若い順にレーンに入る。１組９名を超える選手が出場する場合は、８、９レーンを各２名が走る。また、欠場者がいる場合は、１つのレーンを２名で走ることを無くすために、レーンを内側に詰める場合がある。レーンについては出発係の指示に従うこと。腰ナンバーカードはプログラム記載の番号とする。
- アスリートビブスについて
 - アスリートビブスの番号は、２０２５年度の日本陸連登録番号とし、各自で作成し胸背部に確実に付ける。トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。
 - 跳躍競技の出場者は胸背部のいずれか一方のみでよい。
- 競技場は全天候舗装である。また、競技用靴についてはシューズに関する競技規則を適用する。
- 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は下表の通りとする。

種目・区分		種別	練習	試技							
走高跳	男子	共通	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降3cmずつ
		四種競技	1m30	1m33	1m36	1m39	1m42	1m45	1m48	1m51	以降3cmずつ
	女子	共通	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	以降3cmずつ
		四種競技	1m10	1m13	1m16	1m19	1m22	1m25	1m28	1m31	以降3cmずつ
棒高跳	男子	共通	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	2m50	2m60	2m70	以降10cmずつ
	女子	共通	1m60	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	以降10cmずつ

8. 競技運営上下記の種目は、計測記録を設ける。

走幅跳	男子	4m50	砲丸投	男子	5m00	ジャベ リック ス ロー	男子	25m00
	女子	3m80		女子	5m00		女子	20m00
上記の計測記録に満たない場合は計測しない。ただし、必ず最初の成功試技は計測を行う。								

9. フィールド競技は招集完了後、競技場内で練習する時間を設ける。

走幅跳、砲丸投は、1日目に予選、2日目に決勝を行い、予選通過記録は、全日本中学校陸上競技選手権大会の参加標準記録とする。

【男子走幅跳：6m60 女子走幅跳：5m40 男子砲丸投：13m30 女子砲丸投：12m50】

また、予選通過記録を超えた選手が12名に満たなかった場合は、上位12名まで決勝に進出させる。なお、12番目に同じ記録の競技者がいた場合は、2番目の記録で順位をつける。決められない場合は3番目の記録で決める。それでも決められない場合は、複数名決勝に進出できる。

10. 走り幅、三段跳については、本競技場内でのフリー練習は実施せず、公式練習のみとする。練習が必要な選手は、AKAKIRI FIELDに設置された専用エリアで事前に練習を行う。
11. 三段跳の踏切板は、9m板で1ピットとする。
12. 練習会場は、AKAKIRI FIELD、雨天練習場とする。
13. 使用器具は、競技場備え付けのものを使用すること。
14. 投てき種目の投てき物の重量は、次の通りとする。
男子の砲丸は5.0kgするが、四種競技の場合は4.0kgとする。女子の砲丸は2.72kgとし、男子の円盤は1.5kg、女子の円盤は1.0kgとする。
15. 投てき種目の練習場は砲丸投げはAKAKIRI FIELD、円盤投は本競技場とする。
16. 各種目の8位までに賞状を授与する。ただし、共通リレーと奨励種目は3位までとする。奨励種目は次の通りである。
男子 1年1500m、三段跳、ジャベリックスロー、低学年リレー
女子 1年800m、ジャベリックスロー、低学年リレー
17. 本大会で標準記録を突破した者は、全日本中学校陸上競技選手権大会に出場できる。
18. 更衣室は、待機場所として使用しないこと。使用時は更衣を速やかに行い退出すること。
19. 競技結果等については、宮崎陸上協会Mobileサイト (<https://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。また、競技場2Fコンコース（正面玄関上）にも掲示する。